

2022年10月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ニーズウェル
代 表 者 名 代表取締役社長 船津 浩三
(コード番号:3992 東証プライム市場)

セキュアなリモート開発環境構築で請負案件増加に対応 ～ニアショア開発、及びテレワークによる開発を可能に～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 船津浩三)は、従来主要な開発形態であった現場常駐型から、セキュアなリモート開発による請負型の案件拡大に取り組んでいます。また、シンククライアント環境により長崎開発センター拠点でのニアショア開発、及びテレワークでの開発を可能にしています。

1. 背景

ソフトウェア開発においては、コロナ禍により現場常駐型の開発形態から現場に常駐しない請負型の開発案件へ移行する事例や、円安の進行により海外のオフショアでの開発から国内のニアショア拠点での開発に移行する事例が増加しつつあります。

2. リモート開発体制

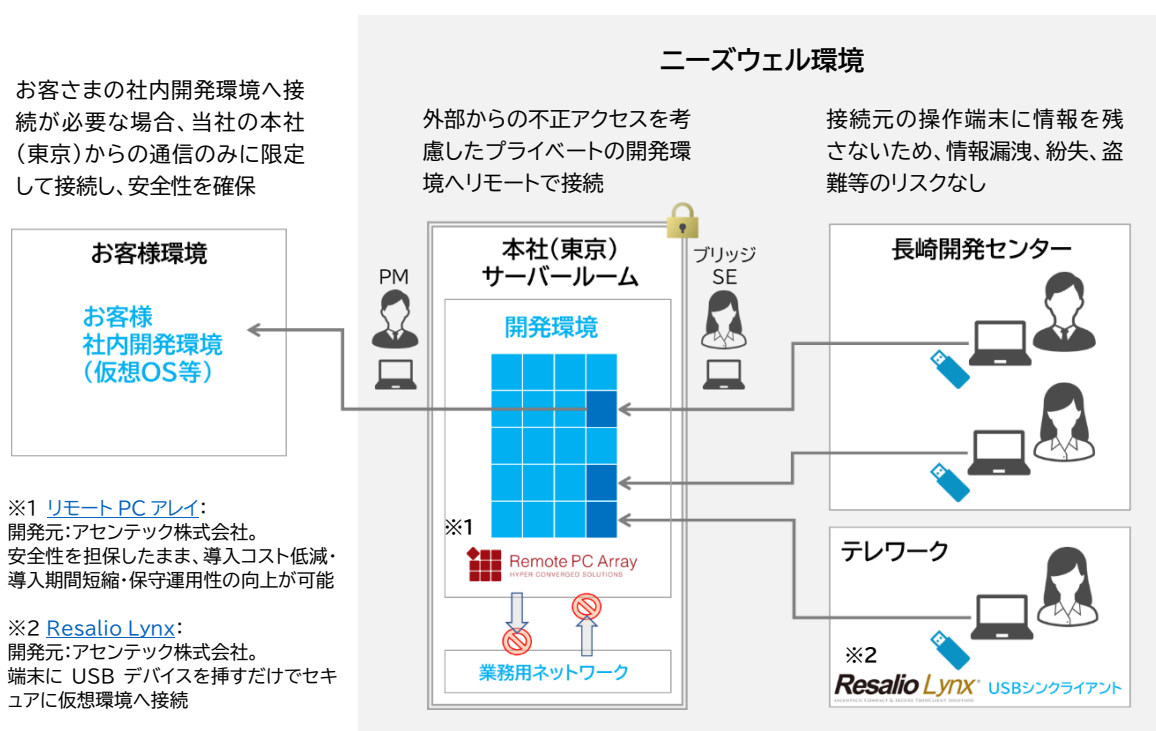
当社では 2020 年からリモート開発の提案に力を入れており、開発案件の生産性の向上に取り組みながら、お客様環境に適した開発環境の提案を行っております。

当社のリモート開発では、安全性を担保したまま導入期間短縮・保守運用性の向上が可能な VDI ソリューション

「リモート PC アレイ」※1 を用いて、当社の本社(東京)に数名程度の小規模プロジェクトから大規模プロジェクトまでプロジェクトの状況に合わせたお客様専用のプライベート環境を構築。必要に応じて施錠や入退室カメラ、アクセスログの管理等、物理セキュリティ対策を行います。

また、当社の長崎開発センターと併せて活用いただくことにより、お客様の必要な開発チームを素早く立ち上げることが可能です。

エンジニアがお客様先に常駐することなく開発を行うことにより、開発スペースや開発専用 PC 管理の負荷など、プロジェクトのコスト削減に貢献します。



3. 今後の予定

現在、リモート開発案件は当社全体の開発案件の3割程度を占めており、今後も拡大を目指してまいります。

また、受注の拡大にはエンジニアの確保が不可欠であり、案件があっても首都圏エリアのエンジニア不足で受注できないという機会損失を防ぐため、長崎開発センターの採用を強化しています。

4. 会社概要

社名	株式会社ニーズウェル https://www.needswell.com/		
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階		
代表者:	代表取締役社長 船津 浩三	設立:	1986 年 10 月
社員数:	585 名 (2022 年 4 月 1 日)	資本金:	9 億 8 百万円 (2022 年 1 月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守		
お問い合わせ:	ニュースリリースについて		CC 室 新井
	TEL:050-5357-8346(直) E-mail: ir-contact@needswell.com		
報道関係資料:	IR ニュース		https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ		https://www.needswell.com/news/index

以上